

「入学者の受入れに関する方針」(アドミッション・ポリシー)について

(建 築 学 科)

建築は、人類の未来につながる理想的な環境の創出に寄与する課題に対し、学術・技術・芸術・文化など様々な側面からの複眼的思考による検討を通して具体的な形にまとめる総合プロジェクトです。その特徴は多様性にあるとともに、公共性・社会性の高い重要な実務分野であることです。建築学科では、このような社会のニーズに応じた幅広い領域を包含した総合的な教育課程のもとで、建築学の基礎と応用の学修を行い、幅広い視野と豊かな創造性をもった人材を育成することを教育目標としています。入学者には次のような資質を持つ人を求めています。

- (1) 建築に強い興味を持ち、生活空間や地域社会における問題や理想について自らテーマを発見しようとする探求心を持っている人
- (2) 創造性のある「モノづくり」に積極的に取り組むことについて情熱を持っている人
- (3) 建築学における高度な専門知識や技術の修得と、それを活かした問題解決能力を身に付けるための学修に積極的に取り組み、将来社会に貢献できる技術者になろうとする意欲のある人
- (4) 建築学科の専門科目を修得するために必要な数学、理科に関する基礎学力や、論理的な理解力や表現力、語学力を身に付けている人。さらに自然科学や人文科学など幅広い分野に対する学修意欲を持っている人